

寫

此教... 20日... 御願い... 左

調書
25.3.30
版五

民主同盟 諷刺 船載 船運

先服管科票

本籍地	氏名	生年月日
死亡日時	死亡場所	死亡原因
昭和20年8月24日	比島ルソン(甲)	戦病死(甲)
死亡時年齢	遺体	埋葬
57	比島ルソン(甲)	比島ルソン(甲)

昭和20年8月24日	比島ルソン(甲)	戦病死(甲)
昭和20年8月24日	比島ルソン(甲)	戦病死(甲)
昭和20年8月24日	比島ルソン(甲)	戦病死(甲)

遺体... 埋葬... 比島ルソン(甲)

現認証

本籍地

部隊名 30 FC

官等氏名 軍医

死亡年月日 20289

死亡場所 ルノニ島カミニ西方一科

死亡区分 戦死 戦病死

死亡理由 栄養失調

右現認証

本籍地

部隊名

飛行二名隊

官等氏名

103-11

所屬部隊 通稱	死因	死場所	死日	死時	死後	遺骨
獨立兵隊第五聯隊 中隊第三三隊	20.8.9	比島	20.3.1	比島	比島	遺骨あり
入隊部隊 比島野砲隊	不明	比島	不明	不明	不明	不明
現認者	現住	現住	現住	現住	現住	現住

○印補ニ記載下サレ尚確認資料揃ハズ限、詳細ニ記入下サレ

協定ノ旨ニ
三月一日

姓名	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
官階	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
官職	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
官等	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
死亡原因	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
死亡年月日時	昭和二年	八月九日	午前二時	[Redacted]	[Redacted]
死亡場所	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
守喪者	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
其他事項	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
附記	昭和二年	五月	七月	[Redacted]	[Redacted]
元名	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
印	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

昭和二年八月九日午前二時死亡
 死亡原因：[Redacted]
 死亡場所：[Redacted]

元名：[Redacted]
 印：[Redacted]
 附記：[Redacted]

昭和三十二年一月九日

地亦世後部

死没者係

復員調査課

地方世話課

後所

戦時死亡者調査書

區分

記

率

本籍地

所属部隊番号

満州十八部隊

隊旭三二

官等級氏名

豫備役

昭和三十二年

六月

午散集

留守担当者氏名

死没前官等

隊

妻

年月日及区介

昭和三十年八月九日

莫死

傷(病)名

ルソン島カゴジット部隊

単死

年月日時

場所

傷(病)名

現況

昭和三十二年十月三日

氏名

佐長



21.11

寫

百參五 同院 菅野 大橋 昭

昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5
昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5
昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5
昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5
昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5
昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5
昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5
昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5
昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5
昭	15	現	航空	昭	20	8	10	昭	20	7	5	昭	20	7	5	昭	20	7	5

昭和三十二年六月二日バレーテ峠敵に占領されサンタフエ北方陣地又敵の爆撃を受け山中をキアングンに向い転進中七月五日マラリヤに罹病ファンキホルに到着八月一日より東第一二〇一部隊に編入病身下らも分隊長として同地附近を警備せるも病勢日毎に悪化大腸炎を併発し遂に十日朝四時死せり

昭和三十二年六月二日バレーテ峠敵に占領されサンタフエ北方陣地又敵の爆撃を受け山中をキアングンに向い転進中七月五日マラリヤに罹病ファンキホルに到着八月一日より東第一二〇一部隊に編入病身下らも分隊長として同地附近を警備せるも病勢日毎に悪化大腸炎を併発し遂に十日朝四時死せり

死 七 者 正

20.5 飛行第七十三戦隊
20.5 臨時歩兵第三十五
大隊に編入
20.6 妻第三一〇一部隊
に編入

比島ルソン島
イサハラ州カバンマン西北方八
村附近部落警備

現 認 者

現 認 所

現 認 者

現 認 所

現 認 者

現 認 所

現 認 者

現 認 所

現 認 者

現 認 所

現 認 者

二十年五月より死之迄月隊に居りたり。尚五月
以前の履歴は兵籍亦く資料不十分なり

現認者 [redacted] は死之者 [redacted] とは昭和

階級曹長 [redacted]

飛行第七十三戦隊

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

製 上 注 意

- 一 必印、箇所は各部に記入す
- 二 履歴欄には八隊より死之迄、詳細に記入す
- 三 戦死當時、状況は特に明瞭に記入す
- 四 一部調製す
- 五 本表送下後、地方在官部へ公報係より

死亡者親認證明書

現住所	官等級氏名	本籍地	死亡年月日	死亡区分	死亡場所	傷病名	遺骨遺留事情	現認事由	證明年月日	所屬部隊名	官等級氏名
[Redacted]	陸軍上ト兵	[Redacted]	昭和二十年八月十日頃(上旬)	戦病死	ルソニ島 南郊山中 ラグナ湖附近ノ山	コラリヤ	不明	ソニ島南郊山中ニテ突然ノ面合ニ至リノ便全ク奪ビ合フ所ニ至リテ 五日間ノ作戦中ニテ受テ出陣シテ戦死スル事ヲ親認シテ 自前死後ニシテ親認證明書ヲ提出スル事ニ至リテ 昭和二十一年十二月十八日	昭和二十一年十二月十八日	特設赤十一獨立 隊	不明 威ノ一五三二部隊

印

陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部

23-11

本籍地

現認証

部隊名

官長氏名

死亡年月日

死亡場所

死亡区分

死亡理由

右現認証

本籍地

部隊名

官等氏名

不航空情緒 腰麻 牙口 中隊

陸軍 少佐

昭和 辛未 六月 初回 以後 卜 詳定

此 山 中

戰 疫 死

染 養 夫 調 年 コ マ 多 七 兼 勝 死

[Redacted]

赤 崎 信

陸 軍 少 佐

[Redacted]

79-12

理 認 證 明 書

戦死者 本籍地

[Redacted]

所属部隊 比島派遣隊 二六〇〇部隊

階級及氏名 陸軍兵長

[Redacted]

留守担当者佐野氏名 本籍地

[Redacted]

死亡日付 戦死

戦死年月日 昭和三十年八月十日

戦死場所 呂宋島 バレテ峠附近

戦死状況

昭和三十年五月中旬 戦二六〇〇部隊(翼飛行場大隊)ハ解

散シ中 連撃少隊七大隊ニ転属トナリ 續キバレテ峠附近

近ニ於テ活躍中 昭和三十年八月十日 斬込隊ニ編入サレ 同日夜

半款陣改斬之際胸部及腹部ニ数彈ヲ受ケ壯烈ニ
ナルヲ此ニ遂ゲラル

右現認ス

昭和二十一年十一月二十日

現認者は以下名

成三郎

現認(事實)證明書

本籍地 [Redacted]

所属部隊 固有名 [Redacted] 隊

職階 [Redacted] 役種 現 役兵種 [Redacted]

官等級 [Redacted] 年 月 日 氏名 [Redacted]

生 年 月 日 生

一、死亡年月日時分 昭和二十一年八月十日 分 時 分

二、死亡原因及傷名 敵飛頭部貫通銃創

三、死 亡 場 所 大田原八才北九野

四、死 亡 状 況 大部敵機攻撃中 敵弾不発 頸部貫通死亡

五、遺骨及遺留品の有無 [Redacted] 遺骨

並に處置(状況) [Redacted]

六、死亡に関する事項の有無 [Redacted]

右の通り相違ない事を証明する

昭和二十一年四月十七日 元所属部隊固有名 芳兵才六才隊

(通稱名) 院八五才隊

現住所 [Redacted]
現職官等氏名 [Redacted]

一、死亡者本籍地

二、留守担当者住所 氏名

右の通り相違ない事を証明する

昭和 年 月 日

縣 郡 町市長 印

此

認 定 資 料		當 者		留 守 組		人		本		⑤
認 定 者	現 任 所	續 柄	現 任 所	死 亡 区 分	死 亡 年 月 日	微 量 年 限	本 籍 地	所 屬 部 隊	固 有 名	部 隊
右の如く確認せることと證明す	茅南拓務隊	妻	戦死	昭二〇、八、一〇	昭二〇、八、一〇	種予 種歩 級階 死前 任長 死名 雷長 名氏		茅南拓務隊	茅南拓務隊	通稱号
	職官其氏名			傷痕名	爆死					部 隊

戦時死者者認定資料由告票



現 義 證 明 書

陸 軍

一 死 者 所 屬 部 隊 名

第 四 方 團 第 一 六 〇 〇 部 隊

二 官 等

陸 軍 一 等 兵

三 氏 名

[Redacted]

四 死 亡 区 分

死

五 傷 痕 名

砲 彈 破 片 創 (五 擊)

六 死 亡 年 月 日

昭 和 三 十 年 八 月 十 日 正 午 時

七 昭 和 三 十 年 八 月 十 日 正 午 時 南 方 十 五 軒 の 地 点 に

於 て 砲 彈 破 片 創 に 依 り 戦 死 す

右 證 明 す

昭 和 三 十 年 一 月 三 十 一 日

理 認 者 之 氏 名 〇 〇 〇 部 隊

元 陸 軍 上 等 兵

[Redacted]

21-12

戦死者確認(證明)書

一、死没者所属部隊名(通稱) 第百〇九師団 歩兵連隊 第一中隊 第一班
 二、假年 昭和二十一年
 三、官等(死没時) 上等兵
 四、氏名 [Redacted]
 五、死没場所 比叻山 [Redacted]
 六、死没区分 第一班 [Redacted]
 七、死没年月日時 昭和二十一年八月十日
 八、死没者本籍地 留守地 [Redacted]

右確認(證明)ス

昭和二十一年 月 日
 元所属部隊名 第百〇九師団 歩兵連隊 第一中隊 第一班
 現住所 [Redacted]
 元官等 上等兵
 氏名 印 [Redacted]
 死亡理由 遺失(遺失) [Redacted]
 死亡場所 比叻山 [Redacted]
 死亡年月日時 昭和二十一年八月十日
 死亡者本籍地 留守地 [Redacted]

地方世話部 慰恤係

調
公

<p>昭和十九年八月十九日</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>
<p>昭和十九年八月十九日</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>	<p>陸軍省 陸軍部</p>

頭部は弾破片ソウ
 (遺留品有ソウモ下山の際片量一命一依と雇業下)

2239
 世話部

死亡事實證明書

本籍地

現住所 大分県大分市

所屬部隊 獨立混成第五師團步兵第三六二大隊作業隊

徵集年 昭和五年 一等兵

職 兵

右の者昭和二十年八月一日午前十一時 命断(不明)

戦死(戦傷)死したることを證明する

昭和二十年 九月 日

現認者 主任

職 主任

注 意 先鋒隊長

一死亡地點 受傷部 病名等不明しあるものは詳記す
一職名は特に戦場病(死)者との関係に付き詳記す

戦死者確認(證明)書

- 一、死者所属部隊名(通稱) 陸軍 歩兵 第... 連隊
- 一、従軍年 昭和... 年... 月... 日
- 一、官給(死後) 兵種 歩兵
- 一、氏名 [Redacted]

- 一、死後場所 [Redacted]
- 一、死亡区分並ニ事由 [Redacted]
- 一、死後年月日時間 昭和... 年... 月... 日
- 一、死者本籍地留守擔當者 [Redacted]

右確認(證明)ス

昭和... 年... 月... 日
 元所属部隊名 [Redacted]
 現住所 [Redacted]
 元階級 [Redacted]
 氏名 印 [Redacted]

註 死亡事由、場所ハナルベククワンシテ終戦後ノ死亡ハ明細ニ生死不明ニナツル者ハソノ前後方
 シツシク知ラセテ下さい

地方世話部履歴係
 課長 田中 七郎
 係長 [Redacted]

戦歿者確認(證明)書

- 一、死歿者所属部隊名(通稱) 威果三三三部隊
- 一、戦年 昭和二十一年 後 補充兵 兵種 歩兵
- 一、官階(死歿時) 一等兵 (死歿後)
- 一、氏名 [Redacted]
- 一、死歿場所 [Redacted]
- 一、死亡区分(理由) 頭部貫通 創二夜り戦死
- 一、死歿年月日時間 昭和二十一年 [Redacted]
- 一、死歿者本籍地留守擔當者 [Redacted]

右確認(證明)ス

昭和 年 月 日

元所属部隊名 威果三三三部隊

現住所 [Redacted]

元官階 [Redacted]

氏名印 [Redacted]

註 死亡事由、場所ハナルニククシテ特ニ終戦後ノ死亡ハ明確ニ生死不明ニナラズ者ハソノ前後ヲクワンクオ知ラセ下サイ

宛 先

地方世話部慰懐係

死亡事務證明書

姓名
本籍
前居住地

固有別名

死亡前階級

被擧年

籍貫
守
氏名

第五師團 第... 隊

一等兵 佐藤 一二三

昭和二十三年四月二十七日

昭示人並可先... 昭和二十三年四月二十七日

石藤 誠 (職名)

昭和二十三年四月二十七日

現住所

氏名

陸軍衛生部長

67-10

1665

死亡者確認(證明)書

一 死亡者(姓名) 田村有次 獨正浪隊第五十五坂團司令部

一 徵集年(姓名) 獨正浪隊 兵種 昭和十四年徵集 隊備役 歩兵

一 死亡者(姓名) [Redacted]

一 官等級(姓名) [Redacted]

(死亡前陸軍) 陸軍中尉

(昭和二十年六月十日午後六時) 死亡後陸軍

一 氏名(姓名) [Redacted]

[Redacted] 年[Redacted]月[Redacted]日生

一 死亡年月日時刻(死亡) 昭和二十年六月十日午後六時

一 死亡場所(死亡) ヒリッピン、スルー州、ボロネン

一 死亡事由(戦場) 腹部受通銃創 即死

一 遺骨(遺留品) 状況 遺骨ナシ 遺留品(時計) 収容所ニテ米軍ト引上ラレ

右確認(證明)ス

元所属部隊 獨正浪隊第五十五坂團司令部
元所属部隊 獨正浪隊第五十五坂團司令部
昭和二十年十二月二十五日浦賀上陸
死之者ト関係 戦友

12-10

昭和二十二年 月 日 第 号

地方世話部 死亡者認定査票

昭和二十二年 月 日 第 号

所属部隊名 固有名 独立隊 通稱名 山 五七六六

本籍地

年集徴 昭 予 兵 官 前亡死 後亡死 名氏 日生

死亡年月日時 昭 20 8. 10. 2200 死亡場所 比島山島マ手奈部イボ

死亡原因 戦 傷病名 頸部貫通銃創

現住所 同本籍地 氏名

遺骨(現地理) 遺留品 無

右の通り現認す

独立隊 銃第一五大隊 第三中队

陸軍少佐

印

決	経手入ノ料資及料資	認定	守者	留撥	人	年集徴	本籍地	所属部隊名	固有名	通稱名	名氏	死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐
級	官除	印	氏名	氏名	死亡場所	前亡死	死亡年月日時	死亡原因	傷病名	死亡場所	名氏	死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐
議	級	檢	名	名	傷病名	後亡死	死亡年月日時	死亡原因	傷病名	死亡場所	名氏	死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐
		定					死亡年月日時	死亡原因				死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐
		進					死亡年月日時	死亡原因				死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐
		級					死亡年月日時	死亡原因				死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐
		告					死亡年月日時	死亡原因				死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐
		知					死亡年月日時	死亡原因				死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐
		記					死亡年月日時	死亡原因				死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐
		録					死亡年月日時	死亡原因				死亡年月日時	死亡原因	現住所	遺骨(現地理)	遺留品	右の通り現認す	独立隊	銃第一五大隊	第三中队	陸軍少佐